

世界が注目！憲法九条を守り、生かそう！

NO .99 2023. 4. 13

島中学校区九条の会発行

連絡先 井川方

TEL・FAX 058-231-5293

島九条の会通信

島九次会例会（第63回） 5月13日（土）のご案内

「考えよう、確かめよう、憲法第9条」 詳しくは裏面をご覧ください

第62回例会の報告

「ちょっと待って！日本を守るために敵基地攻撃能力はいるの？」

3月5日（日）北部コミセンでさぎ山・ときわ、早田、岐阜西と島合わせて4九条の会合同で、近藤 真岐卓大名誉教授による見出しのテーマで講演会を開きました。会場は事前の予想を上回る43名の参加者でいっぱいになりました。しかし喜んでばかり入りません、この「盛会」は9条の危機（と同時にみなさんの危機感）の裏返しでもありうるからです。だからこそ、みなさん熱心に近藤教授の話に聞き入っていました。以下、講演要旨です。

「敵基地攻撃能力」保持は、アメリカの要求

敵基地攻撃論を含む安保3文書は、以前「中期防」や「防衛計画大綱」と呼ばれていたもので、今回から米軍と同じタイトル名になった。ここで取り上げられた「敵基地攻撃能力」論（やられる前にやれ）は以前からあったが、違憲とされ岸信介内閣は将来復活の余地を残して一応封印した。米国政府（アーミテージ元国防次官補）も日米安保＝ビンの蓋論（日本軍国主義の復活の蓋）をとっていたが、中国の台頭で安保条約を根拠に自衛隊の敵基地攻撃能力保持にGOサインを出した。安倍・岸田政権ともに、これに乗っただけだ（安倍晋三の論理は、敵基地攻撃能力保持は相手国の核攻撃を呼び日本滅亡の可能性、だから米国と核共有つまり日本の核武装となるが、米国はそこまでは許さない）。



敵基地攻撃論は軍拡競争を招く

敵基地攻撃論で行けば、相手も同じことを考える（軍拡競争）。日中平和条約やASEAN・日本国憲法の精神で外交努力をすれば平和が可能、とにかく戦争にならない方策を考えることが大切だ。こう言うとウクライナはどうだと言われるが、あれは例外だ。歴史上ほとんどの国は勝てそうにない相手と、戦争はしない。見込みがないのに反撃すれば大変なことになる、皆殺しもありうる。世界の人みんながウクライナのやり方（徹底抗戦）を支持しているわけではない。

敵基地攻撃論→軍拡（米国兵器爆買）は日米の「景気浮揚」のため

その敵基地攻撃能力GOサインの結果、トランプ政権のいいなりに大量の武器を買い、「空母」保持だの宇宙軍だのイービス・アショアだのによって防衛費が大幅に増えたし、これからも増える。その上軍拡（GDP2%編集者）の費用を賄うには増税・復興税（東日本大震災）の転用と多額の赤字国債に頼るほかない。これは庶民の貯金を戦費調達に国債で取り上げた戦前の「戦時国債」と同じだ。しかしその効果はなく、戦力による防衛は幻想にすぎず、後に残るのは人類の滅亡だけだ。国家間の問題は外交で解決するより他はない。いま騒がれている「台湾有事」も、無謀な敵愾心を煽るだけで日米の軍事産業を助け、当面の景気浮揚のための経済問題に過ぎない。

4月19日、もしよろしければ仲間と街頭で、憲法を守れ・民主主義を守れ・平和を守れの **スタンディング**を

・AM 7:45～ 8:15 忠節橋北坂下交差点（島中学校区・清流中学校区在住の有志）

・PM 5:30～ 6:15ごろ 名鉄岐阜駅前（「戦争させない・9条壊すな！岐阜総がかり行動実行委員会」主催）

※どちらも自作のボードなど歓迎ですが、会場にもボードの用意があります。

憲法施行76周年2023岐阜講演会 講師：**渡辺 治**さん（一橋大名誉教授）詳しくは別紙チラシで。

映画「第九条」（監督・脚本 宮本正樹）を見て 考えよう！ 確かめよう！

憲法第9条の意味・意義

20XX年時の総理大臣と内閣は、憲法九条の改正に踏み出す意思を明確にした。国民の意思を聞くために各年代に諮問委員会を作った。

メンバーはマイナンバーによる無作為の抽選により選ばれた十二人。諮問委員会は話し合いにより、全員一致の答えが求められる。

その結論の総計により、政府は方針を決定するとしている。

憲法九条は破棄か？維持か？

2016年制作のこの映画は、こんな↑言葉で始まります。映画で描かれるのは「抽選で選ばれた」20代の十二人の話し合い。十二人が「九条」について破棄か維持か、全員一致の結論が出るまで議論をぶつけ合います。彼らの出す結論がどうなるか、白熱する議論は最後まで目が離せません。

「十二人」「全員一致の結論」というのは、映画「12人の怒れる男」「十二人の優しい日本人」でおなじみです。議論が白熱するのも同じで、映画としても良くできていると思います

ちなみにこの映画は岐阜ではまだですが、各地の映画館で上映されています。

とき 5月13日（土） 午後2時～4時30分ごろ

ところ 島公民館研修室（島小学校体育館1階）

主催 島中学校区九条の会

問い合わせ先 058-231-5293（井川）

※入場は無料です カンパ大歓迎です